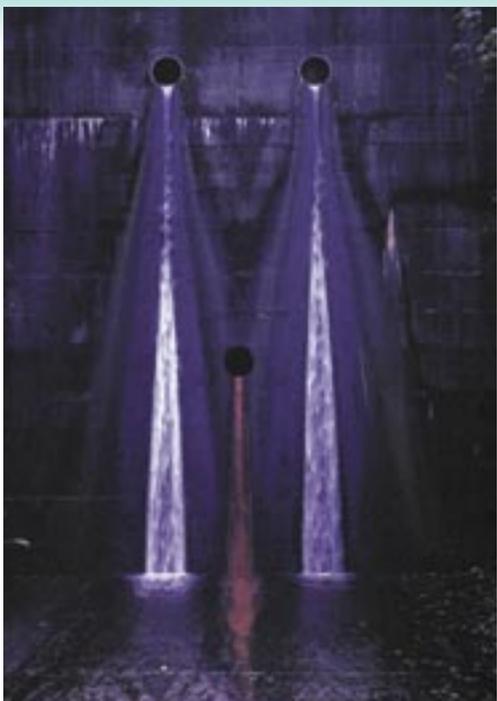


フォトエッセイ

砂防ダム



星野には幾つもの砂防ダムがあります。3つの流水穴がありますが下1ヶ所から流れている穴の堀は茶褐色になっています。この風景に驚き思わずシャッターをきりました。調べてみると、茶褐色の原因は地中に含まれる鉄分が酸化して現れたものです。(八女市役所の話)ちょうど茶褐色の水が流れているように見えますが、今では無色の水が流れています。過去金山が掘られ(戦前まで金山は掘られていたそうです。・・・この事実にも驚きました)鉄分の多いこの色の水が流れ出たのであろうと言われていました。コンクリ堀の色が茶褐色に変わるほど土が掘られ流れ出たのですね。

八媛会 北島東司郎

八女茶で健康

初夏の太陽に青葉が輝く中、八女の新茶を一杯する時、八女に住んでよかったと思うのは私だけではないと思います。八女茶が八女を代表するビッグブランドであることに違いありません。八女茶は江戸期から盛んに生産され、江戸末期には長崎から輸出されていたそうです。緑茶は様々な健康成分を含み、お茶を飲むことは健康維持に効果があるといわれています。今月から福岡県茶業振興推進協議会の中村晋一郎事務局長にお茶の効能についてお話しを伺います。



中村 晋一郎

お茶の効能

第1回 ガンの予防

茶の入った餌と入らない餌を与えたマウスの実験で、茶の入った餌を食べたマウスでは発ガン率が著しく抑制されたとの発表があります。静岡県では、県内茶産地の良なお茶を飲む地域と都市部のお茶を飲むのが少ない地域ではガンの発生率に差があるとの調査結果を

発表しています。埼玉県立がんセンター研究所が地域住民を対象に5年間行った調査によると、毎日10杯以上茶を飲む人は3杯以下飲む人に比べてガンの死亡年齢が男性で5歳、女性で7歳高い、つまり長生きしていることがわかり、さらに、毎日10杯以上茶を飲む人はすべての年代でガンの死亡率の低いことが確認されています。

これらの結果から、茶を毎日たくさん飲んでくれる人がガンにかかりにくいことが推測されます。

幸せのかたち

雲の向こうに、小さな村を見つけました。だんだん畑にトタン屋根、煙突からは生活の匂い。稲の切り株に懐かしさを感じ、耕された土に明日を感じる。

庭には薪が積まれ、犬達がお出迎え。パチパチ燃え跳ねる暖炉の音は、長靴、手ぬぐい姿の村人の屈託のない笑顔を集わせる。静かでゆったりと流れる時間の中に潜む、空と山に最も近い村でした。

手と手を通わせたとして誰も知らない小さな村。雲の向こうに隠された、穏やかな幸せを見つけました。



森 志穂

つぶやき川柳

おでん種こんな小さくなっちゃって
医・食・住、足りて衣なり現代は
なかなかの国の舵とりむずかしく



高山たか子

EVENT

うつ病予防

うつ病(ストレス)について知識を持ち、予防的技法を試してみませんか
日時/6月27日~11月、計11回、第2・4日曜14時30分~16時
会場/八女市立花総合保健福祉センター
参加費:各回千円、参加者:10名迄、申し込み先:臨床心理士・田中仁章・立花町
☎0943-241-1701

おとなのコンサート

日時/6月20日(日)14時~
会場/グリーンピア八女
一部:20代~80代約30名によるピアノ、フルート、ハーモニカの発表会、二部:藤島聖子先生(フルート)、みやぎき都先生(箏)お二人のデュオコンサート、入場無料、お問い合わせ:EM田中音楽教室(入部)
☎0943-221-4319

第2回筑紫の君

日時/6月5日(土)午後1時30分~3時30分
会場/八女市吉田 岩戸山歴史資料館3F
講師:岩戸山・乗場古墳を守る会 顧問 徳永速美氏、受講料:無料
☎0943-231-0677

日経一週間無料お試しキャンペーン

新聞が一週間0円で読めるチャンスです。お申し込みはお近くの西日本新聞エリアセンターまで
☎0943-231-0677

八女仕事着の道

民芸研究家松田久彦氏の著作「八女仕事着の道」を八女伝統工芸館で販売中です。(1500円)同著は八女地方の職人工房の現地報告と実物の併

男の仕業(しわざ)三人展

とき/6月18日(金)~23日(水)
会場/八女市横町町家交流館
草細工:松尾龍一、彫金:入部一臣、建具:片小田勇、連絡先:松尾
☎0943-231-0677

八女はじき

おはじき遊びは奈良時代頃に始まり、厄をはじくという事で縁起物にもなっています。よかところ八女をテーマに作りました。提灯、石灯笼、和ごま、菊、燈籠人形、石人、徐福像などです。厄をはじき飛ばして頂ければ幸いです。土素焼き「八女はじき」(左写真)を三名の方にプレゼントします。直径21cm。おはじき20個紙箱入りもあります。各二千五百円、お祝いの贈答に最適です。

八女市平五九

☎0943-231-6825
☎090-7443-7916

わい」の物語についてのゼミナール

日時/6月5日(土)午後1時30分~3時30分
会場/八女市吉田 岩戸山歴史資料館3F
講師:岩戸山・乗場古墳を守る会 顧問 徳永速美氏、受講料:無料
☎0943-231-0677

男の仕業(しわざ)三人展

とき/6月18日(金)~23日(水)
会場/八女市横町町家交流館
草細工:松尾龍一、彫金:入部一臣、建具:片小田勇、連絡先:松尾
☎0943-231-0677

八女はじき

おはじき遊びは奈良時代頃に始まり、厄をはじくという事で縁起物にもなっています。よかところ八女をテーマに作りました。提灯、石灯笼、和ごま、菊、燈籠人形、石人、徐福像などです。厄をはじき飛ばして頂ければ幸いです。土素焼き「八女はじき」(左写真)を三名の方にプレゼントします。直径21cm。おはじき20個紙箱入りもあります。各二千五百円、お祝いの贈答に最適です。

八女市平五九

☎0943-231-6825
☎090-7443-7916



取消しになって会社を辞めなければならなくなりました。仕事を探しています。が、免許のない私を雇ってくれるところはありません。免許一つが人生を左右するなんて、考えたこともありませんでした。わが身に降りかかって初めて運転免許の大切さを実感しています。

「遅すぎた反省」 発行/福岡県警察本部 交通部運転免許試験課より許可を得て転載

読者プレゼント

八女はじき

自由にして楽しい料理の数々を、カジュアルでリラックスした雰囲気の中で味わうことの出来るお店、仙人掌。オススメは、生タン炭火焼(700円)・モツフル(380円)。その他にも単品料理やお酒等を多種揃えています。

個室も完備し、プライベートな空間で料理を楽しむ事が出来るのもうれいですね。クラッシーを持参して来店されたお客様は、お一人一杯限りビール、ハイボール、ソフトドリンクの中から好きな飲み物をサービスします。(※6月15日まで)八女市馬場2-1(県道442号線沿い、草場病院前)

☎0943-241-5855
店休日:毎週火曜日
営業時間:18時~24時(OS 23時30分)
※5月22日のコミュニティ八女に掲載した店の電話番号が誤っていました。御迷惑をおかけしました。



ご希望の方はハガキで東兄弟印刷所迄。取りにこれる方に限ります。(応募多数の場合は抽選)応募締め切り6月15日

行ってみよう このお店

居酒屋 仙人掌



IZAKAYA PINING 仙人掌

「クラッシー」は毎月発行します。紹介したい地域の行事や趣味のサークル、愉快な仲間達その他読者を楽しませ、元気づけ人や社会のお役に立つ原稿を募集します。